

高感度排ガスセンサー開発 米国スタートアップ「RedNOx Inc.」へ出資

日本山村硝子株式会社（本社：兵庫県尼崎市、代表取締役社長：山村 昇、以下 当社）は、ガスセンサー技術スタートアップ企業 RedNOx Inc.（本社：米国カリフォルニア州フリーモント、CEO：Dr. Solomon Ssenyange、以下 RedNOx 社）が実施する第三者割当増資の一部を引き受け、出資することを決定しました。



■RedNOx 社の概要

RedNOx 社は NOx、N₂O、CO₂といった温室効果ガスの測定精度が高い革新的なセンサー開発を専門としており、現在、モビリティ・農業分野において量産化に向けた開発に取り組んでいます。温室効果ガスを細緻に検知できる高感度センサーは世界的な温暖化や環境意識向上を背景に、需要が高まっています。同社はすでに大型エンジンメーカー向け高感度 NOx センサーの開発に成功しており、米国におけるエンジン・発電機・関連部品の手元メーカーである Cummins Inc. と 2023 年 8 月に基本合意契約を締結しております。なお、2024 年 10 月に米国農務省から農業用センサー開発向けの助成金を受け、肥料から発生する N₂O と NOx の削減を図っています。

■出資の目的

当社ニューガラスカンパニーは、エレクトロニクス、エネルギー関連等、幅広い産業分野に向けて接着・封着用ガラス材料を提供しています。今回の RedNOx 社への出資と並行して、当社が有する技術的知見を活用し、RedNOx 社の開発を支援します。本出資および協業を通じ、当社にとって新規事業領域となるモビリティ・農業分野におけるノウハウの蓄積と、さらには次世代ガスセンサー市場での貢献を図ります。

当社グループは、本出資により既存事業の成長に加え、グローバルな環境課題の解決や次世代モビリティ・農業技術の発展に積極的に関与し、企業価値のさらなる向上を実現していきます。

■本件に関するお問い合わせ先

日本山村硝子株式会社 ブランドコミュニケーション室 TEL：06-4300-6000

または Web サイト内お問い合わせフォーム (<https://www.yamamura.co.jp/inquiry/>)